

安心して子育てや親の介護ができるよう、町民みんなが希望や安心を持って健やかに暮らせる、生涯を通じた健康づくりや地域福祉、高齢者福祉の充実に取り組みます。

健やかで希望に満ちた“暮らし”の確立

1 結婚・子育て支援

担当：健康福祉課／生涯学習課

①ネウボラ事業 【1,044万円】

※うち、国県等補助金【696万円】

子育て世代包括支援センター「すくすく」が中心となり、相談業務や子育て支援事業等を実施し、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を実施。



▲専門職員が子育てをしっかりとサポート

②子育て支援アプリ事業【27万円】

スマホアプリを導入し、子育てに関する情報発信強化を図る。

③妊婦一般健康診査・新生児聴覚検査 【805万円】

県内の産科医療機関に委託し、妊婦健診、産後1か月健診、新生児聴覚検査を実施。

④乳幼児健診 【182万円】

保健福祉センター「やすらぎ園」において、4カ月児、7カ月児、10～11カ月児、1歳6カ月児、3歳6カ月児健診を実施。

⑤不妊治療費助成事業 【120万円】

特定不妊治療を行う夫婦の経済的負担軽減のため、治療費の一部を助成（県補助に上乘せ）。

⑥子ども医療費助成事業

【4,830万円】

※うち、国県等補助金【3,606万円】

保護者の経済的負担軽減のため、18歳までの医療費自己負担分を全額助成。



▲乳幼児健診での食育指導

⑦ひとり親家庭医療費助成事業 【315万円】

※うち、国県等補助金【134万円】

ひとり親家庭及び両親のいない児童にかかった医療費の一部を助成。

⑧「イコーゼ！」屋内遊び場確保事業 【794万円】

※うち、国県等補助金【529万円】

屋内遊び場に安全監視員を配置。絵本や遊具を使ったイベントを適宜開催。

⑨青少年育成事業 【190万円】

町民全体で青少年の健全育成を図るため、町民会議を組織し、大会、立志式、小学生意見発表会などを実施。地区部会活動へも支援する。また、成人式を開催し、新成人者を祝福・激励。



▲将来の決意を新たにした立志式

2 健康と医療

担当：健康福祉課

①こおり健康楽会〔新規〕 【168万円】

※うち、国県等補助金【126万円】

健康寿命の延伸に向けた健康づくりコンソーシアム「こおり健康楽会」を設立し、企業・団体等が連携した取り組みを実施。健康宣言、健康こおりオリンピック、お父飯コンテスト等を開催し、町民が一丸となって健康づくりに取り組む。



▲笑いと健康を組み入れた健康長寿に

②こおり運動教室 【120万円】

メタボ予防・改善、健康増進のため、運動指導士による教室を開催する。運動方法を習得し、習慣化できるように支援。



▲効果的な運動で生活習慣病を予防

③推定食塩摂取量測定【131万円】

特定健診時に尿中塩分測定を実施し、一日の推定食塩摂取量を知り、減塩に取り組むことにより、高血圧を予防。

④各種がん検診事業【2,057万円】

がんの早期発見に向けて各種がん検診を実施。胃がん検診では、従来のバリウムによる検査のほか、胃カメラ検査も導入。

⑤福島県市町村先駆的健康づくり実施支援事業 【120万円】

※うち、国県等補助金【120万円】

民間企業と協働し、生活習慣病を予防するための健康づくり事業を展開。



▲タニタヘルスリンク株式会社との協働

⑥食生活改善推進員事業【14万円】

町民の健康の保持・増進のため、食生活を見直し改善するための支援活動ができるよう学習会を開催し、栄養改善事業に協力。



▲食生活改善推進員の協力を得て

⑦公立藤田総合病院負担金 【5,987万円】

桑折町分の負担額が4割から3割に変更。(3,000万円)

その他、特別交付税措置。(2,987万円)

⑧伊達地方病院群輪番制協議会補助金 【427万円】

休日・夜間の救急医療体制維持のため、補助金を交付。

3 地域福祉

担当：健康福祉課

①社会福祉協議会事業補助金交付事業 【1,839万円】

高齢者・障がい者・児童福祉事業、福祉相談事業など、社会福祉協議会が取り組む事業に対する助成。

②障がい者福祉扶助費 【2億5,960万円】

※うち、国県等補助金【1億8,853万円】

自立支援医療費、補装具費、障がい者自立支援給付費、障がい児給付費、重度心身障がい者医療費、通所施設交通費給付費、人工透析患者通所交通費補助事業等の給付。

③地域生活支援拠点等整備事業（コーディネーター配置・体験の場提供） 【144万円】

※うち、国県等補助金【108万円】

障がい者等の重度化・高齢化や「親亡き後」に備えるとともに、地域移行を進めていくため、緊急時の迅速かつ確実な相談支援を行うコーディネーターの配置や体験の場の提供を実施。

4 高齢者福祉

担当：健康福祉課

①「献上桃の郷おでかけパス」利用助成事業〔新規〕【440万円】

交通手段の確保が困難な高齢者に対し、申請によりタクシー利用証を発行し、自己負担500円を超えた料金を助成。

②高齢者運転免許証自主返納支援事業 【48万円】

運転免許証を自主返納した高齢者に対し、12,000円分のタクシー券を交付。

③シルバー人材センター事業補助金交付事業 【450万円】

高齢者会員の生きがいの充実、地域社会貢献活動等に対する助成。

④老人保護措置業務【1,810万円】

老人福祉法により措置の必要があると認めるものに対して、入所に関する調査等手続きを行う。また、措置者に対しての実態調査や施設との連携を図り、生活の安定を保持。

⑤緊急通報装置貸与事業【50万円】

日常生活に不安を持つひとり暮らし高齢者に対し、通報装置を設置し、緊急時に通報することで委託業者がかけつけ対応。また、月1回の電話連絡による安否確認を実施。

⑥敬老会事業 【142万円】

長年にわたり社会発展のために寄与してこられたことに感謝し、75歳以上の高齢者を招待して実施。



▲醸中生の演奏を楽しむ参加者

⑦老人福祉センター大かや園管理運営費 【2,245万円】

大かや園の施設維持管理や運営。今年度は非常灯・誘導灯の修繕工事などを実施。